

南アフリカの政府・自動車部品企業代表 さいたま市の渡辺製作所を訪問 車両部品生産における「カイゼン」のノウハウ学ぶ

南アフリカの政府や自動車部品企業の代表ら13名は、2019年12月10日（火）、さいたま市で自動車部品を製造する渡辺製作所の工場を視察し、車両部品生産における「カイゼン」のノウハウを学びます。

南アフリカでは、自動車産業は国の経済をけん引する重要な産業の一つです。しかしながら、日本を含む海外の自動車会社にとって、同国内で車両部品の生産を担う下請け企業が提供する製品の品質・生産性に課題があり、これが自動車産業発展の足かせとなっています。こうした状況に対し、JICAは、日本の自動車会社の生産現場で長年働いた経験を有する日本人の専門家2名を2015年から南アフリカの貿易産業省自動車産業開発センターに派遣し、同センター職員とともに、自動車部品を生産する企業に対し、日本の品質・生産性管理手法である「カイゼン」の普及に取り組んでいます。その活動の一環で、JICAは、同センターの職員7名と、自動車部品を生産する企業の代表6名を、2019年11月30日から12月12日まで日本に招聘し、愛知県豊田市や埼玉県さいたま市などの自動車会社や自動車の部品を生産する企業を訪問し、「カイゼン」を活用した生産管理の好事例のノウハウを学ぶ機会を提供します。

以下の詳細を参照いただき、ぜひ取材をご検討ください。

日	時間	プログラム
12月10日 (火)	10:00-12:00	渡辺製作所 工場視察（埼玉県さいたま市桜区大字道場709-1） 自動車内配線（ワイヤーハーネス）生産現場におけるカイゼンの 取り組み視察

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 東京センター 市民参加協力第一課 高橋 依子
TEL:03-3485-7680 e-mail: Takahashi.Yoriko@jica.go.jp
JICA 埼玉デスク 矢田部 建佑
TEL:090-4024-0253